

発達障害児支援における多職種連携

～理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・臨床心理士・臨床発達心理士の合同研修～

この研修は、発達障害児支援に携わる支援者の連携をテーマとした基調講演と各専門職から最新の動向・トピックについて発表していただきます。

発達障害児支援に係る専門職の役割と最新の動向について理解を深めていただき、今後の発達障害児支援にお役立ていただければと思います。

多くの皆様の御参加をお待ちしています。

日時

平成30年1月28日(日) 10:00～16:00 (9:30受付開始)

※悪天候等により、研修を中止する場合は、研修開催日の前日午後5時までに
埼玉県発達障害総合支援センターのホームページにてお知らせいたします。

対象

県内に在住・在勤している
理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、臨床心理士、臨床発達心理士

会場

埼玉県発達障害総合支援センター 研修室
(さいたま市中央区新都心1-2 埼玉県立小児医療センター3階南玄関)

定員

180名 (先着順とさせていただきます)

※申込者が定員を超え、入場をお断りする場合のみご連絡いたします。



埼玉県のマスコット コバトン さいたまっつち

プログラム

【基調講演】10:00～12:00

「発達障害児支援における多職種連携」

講師:医療法人社団益友会 どんぐり発達クリニック
院長 宮尾 益知 先生 (小児科医師)

内容:発達障害児支援において専門職に知ってもらいたい基礎知識、各専門職に期待すること、多職種連携について、最近の知見も含めて御講演いただきます。

【発表】13:00～16:00

1 埼玉県における発達障害支援の取組について
説明:埼玉県発達障害総合支援センター

2 各専門職団体の最新の動向等について

発表者:埼玉県理学療法士会
埼玉県作業療法士会
埼玉県言語聴覚士会
埼玉県臨床心理士会
日本臨床発達心理士会埼玉支部

講演講師

宮尾 益知 先生

医療法人社団 益友会 どんぐり発達クリニック 院長

【専門医・認定医】

日本小児科学会専門医、日本小児神経学会専門医、日本小児精神神経学会認定医、
日本てんかん学会認定医専門医、専門医指導医

【職歴・研究歴】

徳島大学医学部医学科卒業後、東京大学医学部小児科学教室、東京女子医科大学小児科学教室、心身障害総合センター小児科、自治医科大学小児科学教室、Harvard大学神経科、Boston小児病院神経科、さいたま市心身障害総合センター、国立小児病院神経科、国立成育医療研究センターこころの診療部を経て現職。

【著書】

「発達障害の基礎知識」、「子どものADHD早く気づいて親子がラクになる本」、「発達障害のリハビリテーション:多職種アプローチの実際」など発達障害に関する著書多数。

申込方法

下記QRコードまたは埼玉県のホームページから、電子申請システムでお申込ください。

【QRコード】



<スマートフォン用>



<携帯用>

【埼玉県ホームページからの入り方】

- ・総合トップ→組織情報→福祉部→発達障害総合支援センター
→平成29年研修一覧(埼玉県内の支援者向け)→上記の他支援者(含専門職)の方
→発達障害支援に係る専門職合同研修

※必ず最後の送信ボタンまで押してください。

申込期間

平成29年12月22日(金)～平成30年1月19日(金)

会場案内図

埼玉県発達障害総合支援センター

(さいたま市中央区新都心1-2 埼玉県立小児医療センター3階 南玄関)

※埼玉県立小児医療センターの正面玄関から会場に入ることはできません。



【交通アクセス】

- ・JR京浜東北線、高崎線、宇都宮線
さいたま新都心駅 西口から徒歩約5分
- ・JR埼京線北与野駅 東口から徒歩約5分


※ 駐車場はございませんので公共交通機関で
ご来場ください。

申込み
問合せ

埼玉県発達障害総合支援センター 地域支援担当

電話:048-601-5551 FAX:048-601-5552 E-MAIL:m015551@pref.saitama.lg.jp

主催

埼玉県  (公社)埼玉県理学療法士会 (一社)埼玉県作業療法士会
埼玉県言語聴覚士会 埼玉県臨床心理士会
(一社)日本臨床発達心理士会埼玉支部